ようちぶ
幼稚部

平塚ろう学校幼稚部
１００歳おめでとう！

幼稚部のめざす子ども像

① やさしい心、感動する心を育て、それを表現する力を育てる。
② 人を好きになり、やりとりを楽しめる子どもに（コミュニケーション力を）育てる。
③ やりたい、やってみようという気持ちを育てる。

日課

〇自由遊びの時間をしっかり確保し、その中で関わりや社会性を育てています。
〇絵日記活動、リズム遊びや制作活動、絵本よみ、劇遊び
〇異年齢で関わる合同活動（わくわくタイム）、個別指導など多様な活動

３歳児から５歳児になると心と身体がどんどん成長していきます。自分が優しくされたことと同じように年下の子どもに優しくしているたんぽぽ組の５歳児さん。もう、ばら組じゃないとがんばる４歳児のさくら組さん。入学した時は保護者と離れることがつらかった３歳児ばら組さんも、今では友だちとコミュニケーションをとりながら、遊べるようになりました。

大切にしていること

１人ひとりを大切に、遊びを中心とした保育
保護者の皆様との関わりをとても大切にしています。
日々のやりとりや面談などを通して、子どもの成長を一緒に支えます。
教員は常に、子どもの言葉を引き出す関わりを意識しています。

主な行事

４月　歓迎会
５月　春の遠足
６月　運動会
７月　夏祭り
１０月　平ろう祭
１１月　秋の遠足　交通安全教室
１２月　お楽しみ会　もちつき
１月マラソン大会
２月　豆まき　お別れピクニック
３月　お別れ会











2026年に
はやっている遊び

プリンセスごっこ
マットや鉄棒運動
お店屋さんごっこ
工事ごっこ　警察ごっこ
カフェごっこ

これからの１００年も平塚ろう学校幼稚部が子どもたちにとって、
夢と希望のたくさんつまった幼稚部であることを願ってやみません。